

第66回 形の科学シンポジウム
～非平衡統計力学・非線形物理学と形の科学～

本年は「非線形非平衡統計力学に関する王子セミナー」が京都で開催されてからちょうど30年目にあたる。そこで、今回のシンポジウムでは「非平衡統計力学・非線形物理学と形の科学」を第一の主テーマとした。

会期:2008年10月31日～11月3日
会場:京都大学 京大会館, 芝蘭会館別館

[特別講演]

日高芳樹 九州大学工学研究院 「ソフトモード乱流について」

[招待講演]

川崎恭治 九州大学名誉教授 「構造ガラスのミニレビュー」

岡村誠, 森肇 九州大学応用力学研究所
「一次元乱流による時間相関関数とパワースペクトル」

青柳富誌生 京都大学情報学研究科 「動的素子のネットワークの数理」

秦浩起 鹿児島大学理学部 「身近な統計物理・非線形科学」

[高校生セッション]

兵庫県立加古川東高等学校地学部

世話人:宮崎修次
(京都大学大学院 情報学研究科)

詳細は<http://wwwfs.acs.i.kyoto-u.ac.jp/20081101/>

